

宣言

全人類を流血の中に溺らした世界大戦は、舊秩序存続の不可能と、新秩序創設の要求とを最も明瞭に證據立てた。勞農ロシアは、その歴史的要求のために起ち、あらゆる困難と戦ひつゝ、新秩序の第一歩を確保することに努めてゐる。嘗て彼を破壊し顛覆せんと企てた舊秩序の固執者共も、遂にその企てを抛つて、自己の經濟的復興のために、平和的會商に入るの餘儀なきに至つた。

萬國の無産階級は、元より勞農ロシアの發展を望んで今日に及んでゐる。

日本當局はシベリアに出兵して反革命を援助し長く唯一の干渉國として残つた。今日漸く撤兵を聲明したが、なほ何物かを得んと將來を窺つて居る。

然し我等無産階級は勞農ロシアの順當なる發展を希ひ其の障害を除くことをつとむるものであつて斯くの如き當局の態度を忍び能はないものである。依つて茲に對露非干渉同志會を組織してその意志を明確に示し當面の問題の解決遂行をはからんとする。全日本の無産者よ！その意志の遂行のために來り協力せよ！

決議

- 對露非干渉同志會は當面の形勢に鑑み次の三項の遂行實現を期す。
- 一 ロシヤに駐屯せる日本兵の即時無條件撤退
 - 二 ロシヤに對する通商貿易の即時開始
 - 三 ロシヤの飢饉に對する救濟金品の贈與

對露非干渉同志會委員

正進會	和田榮太郎	信友會	小野源之助
時計工組合	渡邊滿三	鐵工組合	中島千八
大衆時報社	鄭又正	建設者同盟	佐藤信之助
無産階級	山川正	鑛夫總聯合會	武内義治
種蒔き社	三輪壽	機械勞働組合聯合會	坂口明徳
社會思想	赤松克	同	杉浦啓一
勞働總同盟	平野友	同	高野純三
文化會	小竹憲二	曉民會	中原仙太郎
パガボンド社	川崎憲二	月島勞働相談會	高橋次郎
賣文社	島上勝次	造船船工勞組合	高山太郎
相扶會	岡部正	新人會	高野武正
芝浦勞働組合	泉雅	自主會	高野武正
勞働運動社	西重雄		高野武正
前衛社			高野武正